

平成29年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	2	学び合い、志を育むまちづくり	担当部	教育委員会
基本施策	1	あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策名称	2	志を持ち未来へ挑戦する児童生徒の育成		
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●志を育てる教育を推進し、自分の良さを発見し、社会に貢献しようとする高い志を持ち挑戦する児童生徒を育成します。 ●国際化に対応した教育を推進し、外国語によるコミュニケーション能力の向上・定着を図るとともに、広い視野を持ち他者と協働する能力を持った、グローバル社会に挑戦する児童生徒を育成します。 ●情報化に対応した教育を推進し、ICTの活用による授業の質の向上、学びの多様化により、主体的に学ぶ児童生徒を育成します。 			

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	中期目標(H32)
1	「将来の夢や目標はかなうと思う」と答える児童生徒の割合(小学校)	%	目標値		82.0	82.0	82.0	82.0	82.0
			実績値	80.6	81.7	82.7			
			達成状況		未達成	達成			
2	「将来の夢や目標はかなうと思う」と答える児童生徒の割合(中学校)	%	目標値		72.0	72.0	72.0	72.0	72.0
			実績値	69.7	64.6	65.0			
			達成状況		未達成	未達成			
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

2指標とも少しではありますが、前年度実績値を上回り、そのうち1指標は目標値を達成しました。しかし、肯定的に回答する児童生徒の割合が大きく上昇しない背景には、夢の実現に対する自信が十分に持っていないことがあります。

・評価及び対応方針

自分の考えを持ち、他者と協働的に学ぶことができる授業改善に取り組む中で、児童生徒がお互いの良さを認め合えるような他者との関わりが必要です。そのため、グローバル社会に挑戦するための基礎的、基本的な学力を育成し、自己を肯定的に認め、自己の良さを生かそうとする意欲を高める指導の充実を図ります。また、児童生徒が自分の良さを認識できるよう教職員による肯定的な評価を積極的に行います。

作成担当部長 教育部長 奥田 米穂

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分	No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	1	志を育てる教育事業	167
	2	グローバル教育事業	10,484
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
施策の成果を 維持する事業	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
合計			10,651

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	志を育てる教育事業	事業番号	212101
担当部署名	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2:学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	1:あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策	2:志を持ち未来へ挑戦する児童生徒の育成		

2. 事業概要

児童生徒に将来の夢や仕事について考えさせ、夢の実現に向かって挑戦する気持ちを育てます。また、中学校生徒会執行部員を対象に、高い志を持つ人材を育成するため、宿泊研修を実施するとともに、その成果を生徒会活動に活かしていきます。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校6年生において、ドリームナビ(夢への道しるべ)作りを通して将来の夢や仕事について考えます。 ○ 中学校2年生において、府中町にゆかりのある方を講師として迎え、先人たちの生き方から学びます。 ○ 中学校の生徒会執行部を対象としたリーダー養成研修会を実施し、町づくりや社会に貢献する活動について考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の夢や目標、周囲の人への思いをまとめたドリームナビゲーションを作成しました。(小学校6年生) ○ 府中町ゆかりの久保帯人氏(漫画家)、津野瀬果絵氏(アナウンサー)を講師に迎え、「志を育てる教育講演会」を実施し、その生き方から学びました。 ○ 中学校の生徒会執行部を対象に、志を育てるリーダー研修会を実施しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	人に役に立つ人間になりたいと思う生徒の割合	%	目標値	95.0以上	95.0以上	95.0以上	95.0以上	95.0以上
			実績値	94.1	94.0			
			達成状況	未達成	未達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		社会に貢献しようとする高い志を持ち挑戦する力を育成することが目的のため、「人の役に立つ人間になりたい」と思う生徒の割合を指標としました。						

5. コスト情報

(単位:千円)

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	442	0	0	0	0	442
決算	167	0	0	0	0	167

6. 評価と対応方針（課長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> <p>ドリームナビゲーションの作成、志を育てる教育講演会の取組みは小・中学校に定着しましたが、目標値達成には結び付きませんでした。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>キャリア教育が小・中学校9年間の継続的な取組みになるよう、府中町版「キャリア教育系統表」を作成し、志の育成に役立てます。</p> </div>											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当課長</td> <td colspan="5">学校教育課主幹兼学校支援室長 畑尻 佳括</td> </tr> </table>						作成担当課長	学校教育課主幹兼学校支援室長 畑尻 佳括				
作成担当課長	学校教育課主幹兼学校支援室長 畑尻 佳括										

7. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> <p>自己有用感、他者からの評価がないと高まりません。2年連続目標値未達成ですが、志を育む教育を進めるための取組みは、継続して実施することが必要です。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>児童・生徒が「志とは何か」「志を高めるためには何を考えればいいのか」ということを考える機会は、学校生活において重要です。そのためにどんな行動をとるべきか、ドリームナビゲーションの活用・充実は今後も必要です。</p> </div>											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当部長</td> <td colspan="5">教育部長 奥田 米穂</td> </tr> </table>						作成担当部長	教育部長 奥田 米穂				
作成担当部長	教育部長 奥田 米穂										

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値未達成ですが、目標値到達率は80%を超えていることから、概ね達成と見なします。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	グローバル教育事業	事業番号	212102
担当部署名	教育委員会	学校教育課	
政策体系			
基本目標	2:学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	1:あいさつ・感謝・志を柱とした学校教育の推進		
単位施策	2:志を持ち未来へ挑戦する児童生徒の育成		

2. 事業概要

外国語によるコミュニケーション能力の向上・定着を図り、グローバル社会に挑戦する児童生徒の育成を図るため、外国人講師による英語指導を拡充します。また、中学校2・3年生の英語検定受検に係る費用を負担します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校に外国語指導助手（ALT）を派遣し、外国語活動及び外国語（英語）教育の充実を図ります。 ○ 英語教育推進研修講師の招聘及び小学校への外国語活動に係る非常勤講師を配置します。 ○ 小学校に外国語活動用教材デジタルコンテンツを配置します。 ○ 中学校を会場として英検を実施し、受検料を助成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国人指導助手を活用した外国語活動及び英語の授業時数を、前年度対比で10日間拡充しました。（年間280日配置） ○ 小学校5・6年の全クラスに年間17時間ずつ、外国語活動に係る非常勤講師を配置しました。 ○ 町内全ての小学校（5校）に外国語活動用教材デジタルコンテンツを配置しました。 ○ 英検受検率は50.3%、中学校3年生の英検3級取得率は27.7%でした。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	中学校3年生の英語検定3級以上取得率	%	目標値	16.0	20.0	30.0	40.0	50.0
			実績値	16.7	27.7			
			達成状況	達成	達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		外国語によるコミュニケーション能力の向上定着度を図ることが目的のため、英検3級以上取得率を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	12,888	0	0	0	0	12,888
決算	10,484	0	0	0	0	10,484

6. 評価と対応方針（課長評価）

<p>・分析</p> <p>(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)</p> <p>目標値は達成していますが、中学校2・3年生に加え、1年生の英検受検料も助成し、受検を促進するとともに、意欲と目標を持たせることが取得率の向上により効果的であると考えます。</p>											
<p>・評価</p> <table border="1"> <tr> <td>事業効果</td> <td>高</td> <td>事業改善</td> <td>高</td> <td>今後の方向性</td> <td>手法改善</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	高	今後の方向性	手法改善
事業効果	高	事業改善	高	今後の方向性	手法改善						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <p>平成30年度の英検受検料について、往來の中学校2年生及び3年生に加え、1年生も助成することとし、取得率の向上を図ります。</p>											
作成担当課長	学校教育課主幹兼学校支援室長 畑尻 佳括										

7. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <p>(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)</p> <p>学校現場における研修会の実施など、取組みの改善・充実を図ったことにより、前年度対比11ポイントの増加となりました。</p>											
<p>・評価</p> <table border="1"> <tr> <td>事業効果</td> <td>高</td> <td>事業改善</td> <td>高</td> <td>今後の方向性</td> <td>手法改善</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	高	今後の方向性	手法改善
事業効果	高	事業改善	高	今後の方向性	手法改善						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <p>平成30年度は、中学校1年生から英語検定を意識した取組みが充実するよう、受検料助成対象者の拡大を図ります。3級取得という結果を追求するだけでなく、それまでの取組み・プロセスが充実するよう、学校指導を進めていきます。</p>											
作成担当部長	教育部長 奥田 米穂										

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	手法改善
方向性を踏まえた今後の展望	目標値は達成していますが、新規手法も視野に入れながら、引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。